

野町など高野地方。外国人旅 強化することで、外国人旅行 者の受け入れ態勢の整備を 者の誘客を図る。

村田監督らが公開討論

上富田 ラグビーフェスタ

7人制ラグビー日本代表の 村田互監督らによる公開討論 会「紀の国わかやま国体に向 けて」が11日、上富田町朝来 の上富田スポーツセンターで あった。高校のラグビー部員 ら約300人が来場。村田監 督は「大きな夢と目標を持っ て頑張ってほしい」と呼び掛 けた。

県ラグビー協会が開いたラ グビーフェスタの催しの一 つ。討論者は村田監督のほか に、2011年ワールドカッ プ日本代表の菊谷崇主将、花 園常連校の奈良県立御所実業

高校ラグビー部の竹田寛行監 督、上富田町の小出隆道町長、 県ラグビーフットボール協会 の榎本豊会長。

村田監督は小中学校のころ は補欠選手。食事をたくさん 取って体をつくり日本代表入 りを果たした体験談を語り 「目指すべきものがあれば頑 張れる。やるべきことを決め て日々取り組めば花が咲く」 とエールを送った。

竹田監督は指導者のあるべ き姿を説く一方、高校生には 「日本一になりたい気持ちを 持って」と話し、家庭での力

添えを求めた。菊谷主将は主 将としての心構えを述べ「ラ グビーのつながりは一生続 く。大事にしてほしい」と話 した。 ほか小出町長はスポーツ による町の活性化を強調し、 榎本会長は国体に向けた強化



上富田スポーツセンターで開かれたパネルディスカッション。右から 村田互監督、菊谷崇主将、竹田寛行監督、小出隆道町長、榎本豊会長、 司会の笠野衣美さん（11日、上富田町で）

を訴え、会場にいる高校生た ちの中から国体出場メンバー が出ることを期待した。

田辺高校ラグビー部の戎勇 主将は「世界のラグビーを知 っている人たちが貴重な話 を聞くことができた。技術指 導では、守備の大切さをあら ためて知ったし他校の部員と も交流できた」と感想を述べ た。

討論のほかに、小学生のラ グビー教室もあり、村田監督 や菊谷主将がゲームを取り入 れながら指導した。田辺市の 少年ラグビーチーム「梅干し ジュニアクラブ」の那須輝一 主将(田辺第一小学校6年生) は「テレビで見ることができ ない人たちにラグビーを 教えてもらって楽しかった。 これからも練習を頑張りたい」と話した。ほかにもタケ ラグビーの体験教室や7人制 の試合、35歳以上の社会人の 交流試合もあった。